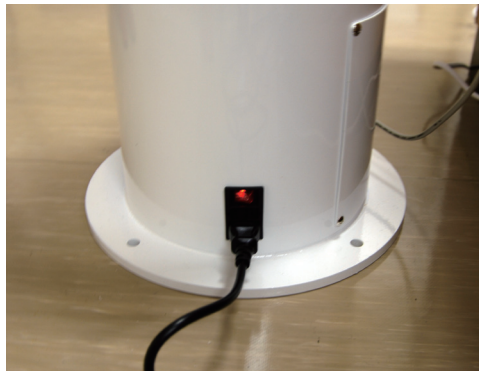


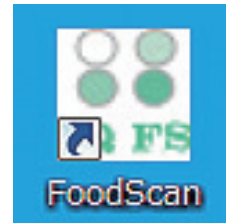
## 1 【本体の電源とウォーミングアップ】

本体の電源スイッチを「ON」にしたら、30分間何もせずにウォーミングアップさせます



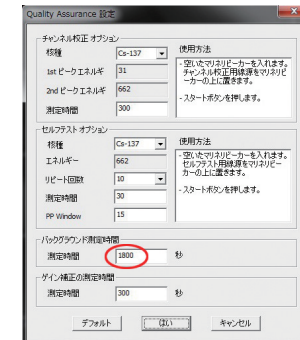
## 2 【アプリケーションの起動】

パソコンの電源を入れます  
『Food Scan』アイコンをダブルクリックして起動します



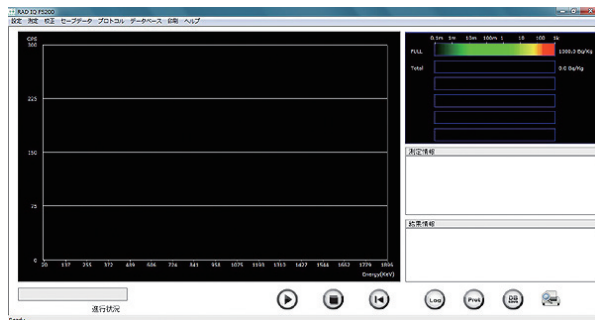
## 3 【パラメータの設定】

メインメニューの『設定』をクリックし『QA設定』を選択して、「バックグラウンド測定時間」欄に「1800」と入力します  
一度設定すれば変更する必要はありません



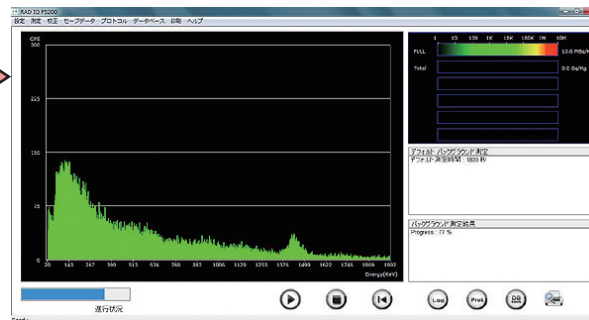
## 4 【ゲイン補正の実行】

空いたV-11容器を本体にセットします  
メインメニューの『校正』をクリックし、『ゲイン補正』を選択して、画面の▶ボタンをクリックします



## 5 【バックグラウンドの測定】

メインメニューの『測定』をクリックし、『バックグラウンド』を選択して▶ボタンをクリックします



## 6 【プロトコルの設定】

メインメニューの『プロトコル』をクリックし、『プロトコル』を選択します  
各項目に入力設定をします



## 7 【試料の移し替えと重量計測】

持ち込まれた試料をようきに移し替えます  
隙間が無いように詰め込みます  
重さをはかり、試料のみの重さを計算します



## 8 【容器のセット】

本体のフタを開けて容器をセットします



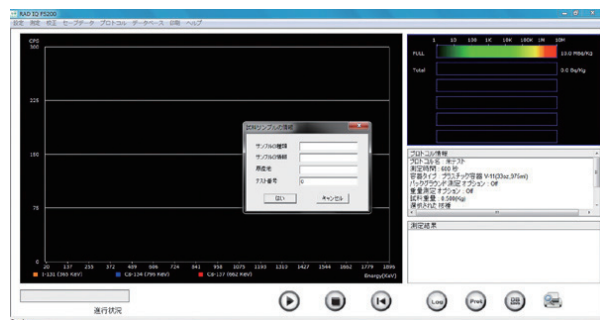
## 9 【プロトコルの選択】

メインメニューの『測定』をクリックし、『試料サンプル』を選択します  
設定済みのプロトコルの行をクリックし、『選択』ボタンをクリックします



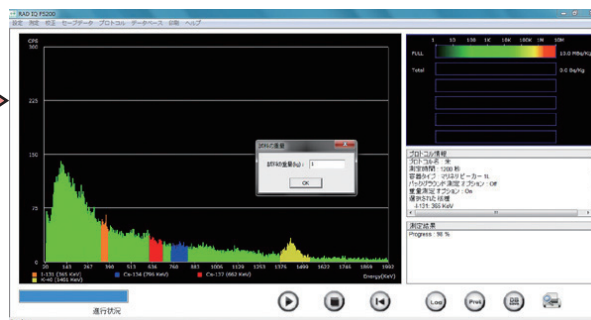
## 10 【測定】

画面の⊙ボタンをクリックすると「試料サンプルの情報」欄が表示されるので、各項目を入力して『はい』ボタンをクリックします



## 11 【試料重量の入力】

測定が終了すると「試料の重量」欄が表示されるので、kg単位で入力し『OK』ボタンをクリックします



## 12 【測定結果の印刷】

画面のプリンターアイコンをクリックして『印刷』をクリックし、『OK』ボタンをクリックします

